持続可能な雪対策の在り方検討に係る 第1回LINEアンケート調査結果

○周知方法	市公式LINE
○調査方法	WEBによる回答
○質問数	12問
○調査期間	2025年3月29日（土）～4月12日（土）
○回答数	5,356件

令和7年度 札幌市

問1	性別		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	男性	2,109	39.4
2	女性	3,193	59.6
3	その他	54	1.0

問2	年代		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	29歳以下	156	2.9
2	30～39歳	572	10.7
3	40～49歳	1,135	21.2
4	50～59歳	1,624	30.3
5	60～69歳	1,266	23.6
6	70～74歳	351	6.6
7	75歳以上	252	4.7

問3	居住区		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	中央区	602	11.2
2	北区	865	16.2
3	東区	681	12.7
4	白石区	469	8.8
5	厚別区	274	5.1
6	豊平区	588	11.0
7	清田区	290	5.4
8	南区	461	8.6
9	西区	682	12.7
10	手稲区	414	7.7
11	市外	30	0.6

問4	職業		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	会社員	1,994	37.2
2	自営業	317	5.9
3	公務員	352	6.6
4	パート・アルバイト	958	17.9
5	主婦・主夫	852	15.9
6	学生	39	0.7
7	無職	644	12.0
8	その他	200	3.7

問5	居住形態		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	戸建て住宅	3,179	59.4
2	集合住宅（アパート、マンション等）	2,175	40.6
3	その他	2	0.0

問6	自家用車の利用について		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	有	4,542	84.8
2	無	726	13.6
3	レンタカー・カーシェアリング等をよく利用	74	1.4
4	その他	14	0.3

問7	冬の主な交通手段は		
----	-----------	--	--

①	1番利用頻度が高いもの		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	車	3,177	59.3
2	地下鉄	842	15.7
3	バス	544	10.2
4	JR	224	4.2
5	市電	56	1.0
6	徒歩	494	9.2
7	その他	14	0.3
8	特になし	5	0.1

②	2番目に利用頻度が高いもの		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	車	788	14.7

2	地下鉄	1,362	25.4
3	バス	1,251	23.4
4	JR	458	8.6
5	市電	86	1.6
6	徒歩	962	18.0
7	その他	37	0.7
8	特になし	412	7.7

③	3番目に利用頻度が高いもの		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	車	521	9.7
2	地下鉄	1,220	22.8
3	バス	854	15.9
4	JR	425	7.9
5	市電	85	1.6
6	徒歩	1,185	22.1
7	その他	39	0.7
8	特になし	1,027	19.2

問8 冬の暮らしにおけるお困りごとは何ですか

①	1番困っていること		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	通勤（仕事での移動も含む）・通学	697	13.0
2	買い物・病院・レジャーなどの移動	314	5.9
3	道路や交差点の見通しが悪い	1,121	20.9
4	雪かきの身体的負担	1,141	21.3
5	積もった雪を捨てる場所がない	623	11.6
6	自宅以外で過ごす場所が少ない	70	1.3
7	光熱費	1,245	23.2
8	その他	86	1.6
9	特になし	57	1.1
0	無回答	2	0.0

②	2番目に困っていること		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	通勤（仕事での移動も含む）・通学	615	11.5
2	買い物・病院・レジャーなどの移動	602	11.2
3	道路や交差点の見通しが悪い	1,233	23.0
4	雪かきの身体的負担	948	17.7
5	積もった雪を捨てる場所がない	685	12.8
6	自宅以外で過ごす場所が少ない	113	2.1
7	光熱費	953	17.8
8	その他	59	1.1
9	特になし	148	2.8

③	3番目に困っていること		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	通勤（仕事での移動も含む）・通学	568	10.6
2	買い物・病院・レジャーなどの移動	729	13.6
3	道路や交差点の見通しが悪い	989	18.5
4	雪かきの身体的負担	680	12.7
5	積もった雪を捨てる場所がない	509	9.5
6	自宅以外で過ごす場所が少ない	238	4.4
7	光熱費	1,070	20.0
8	その他	101	1.9
9	特になし	472	8.8

問9 札幌市の雪対策において強化して欲しい取組は何ですか

①	1番強化してほしい取組		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	幹線やバス路線の除排雪	1,058	19.8
2	地下鉄・JR周辺の除排雪	63	1.2
3	歩道の除排雪	580	10.8
4	生活道路（住宅街の道路）の除排雪	2,485	46.4
5	つるつる路面対策	716	13.4
6	冬の暮らしに役立つ情報発信	17	0.3
7	地域の雪捨て場の確保	220	4.1
8	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進（大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など）	118	2.2
9	その他	86	1.6
10	分からない	11	0.2
0	無回答	2	0.0

② 2番目に強化してほしい取組			
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	幹線やバス路線の除排雪	907	16.9
2	地下鉄・JR周辺の除排雪	144	2.7
3	歩道の除排雪	1,169	21.8
4	生活道路(住宅街の道路)の除排雪	1,296	24.2
5	つるつる路面対策	1,047	19.5
6	冬の暮らしに役立つ情報発信	32	0.6
7	地域の雪捨て場の確保	478	8.9
8	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進(大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など)	193	3.6
9	その他	46	0.9
10	分からない	38	0.7
0	無回答	6	0.1

③ 3番目に強化してほしい取組			
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	幹線やバス路線の除排雪	744	13.9
2	地下鉄・JR周辺の除排雪	246	4.6
3	歩道の除排雪	1,127	21.0
4	生活道路(住宅街の道路)の除排雪	652	12.2
5	つるつる路面対策	1,107	20.7
6	冬の暮らしに役立つ情報発信	117	2.2
7	地域の雪捨て場の確保	655	12.2
8	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進(大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など)	442	8.3
9	その他	106	2.0
10	分からない	140	2.6
0	無回答	20	0.4

問10 人口減少による影響で社会全体の将来的な担い手不足が懸念されていますが、除雪作業の担い手不足に備えて、どのような対策が1番重要だと思いますか？

① 1番重要だと思う対策			
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	除雪機械の自動運転などの技術革新の推進	1,861	34.7
2	作業効率向上のための設備投資(雪堆積場の増設など)	1,464	27.3
3	地域や市民の協力的体制への支援(除雪機の貸し出し・除雪ボランティアなど)	913	17.0
4	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進(大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など)	535	10.0
5	人口規模にあわせた街の規模の縮小	219	4.1
6	その他	250	4.7
7	分からない	99	1.8
0	無回答	15	0.3

② 2番目に重要だと思う対策			
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	除雪機械の自動運転などの技術革新の推進	1,264	23.6
2	作業効率向上のための設備投資(雪堆積場の増設など)	1,729	32.3
3	地域や市民の協力的体制への支援(除雪機の貸し出し・除雪ボランティアなど)	1,073	20.0
4	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進(大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など)	655	12.2
5	人口規模にあわせた街の規模の縮小	284	5.3
6	その他	139	2.6
7	分からない	198	3.7
0	無回答	14	0.3

③ 3番目に重要だと思う対策			
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	除雪機械の自動運転などの技術革新の推進	825	15.4
2	作業効率向上のための設備投資(雪堆積場の増設など)	845	15.8
3	地域や市民の協力的体制への支援(除雪機の貸し出し・除雪ボランティアなど)	1,249	23.3
4	冬の暮らし方・働き方の行動変容の促進(大雪時の外出抑制・在宅勤務促進など)	1,095	20.4
5	人口規模にあわせた街の規模の縮小	487	9.1
6	その他	245	4.6
7	分からない	577	10.8
0	無回答	33	0.6

問11 令和7年度の札幌市の道路除雪予算は年間約285億円かかっています。(一般会計当初予算は1兆2,666億円)これは市民一人当たりが1万5千円を負担していることとなります。この費用についてあなたの意見に最も近いものをお選びください。

C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	ほどほどの雪対策にとどめ、かける費用を縮小すべき	198	3.7
2	3と1の間	285	5.3
3	今のままでよい	1,284	24.0
4	3と5の間	2,106	39.3
5	税など市民の負担が今より増えても、雪対策の強化に費用をかけるべき	1,483	27.7

問12	雪国札幌の冬で生活するために市民一人一人が持つべき視点や心構えについてあなたの意見に最も近いものをお選びください。		
C-NO	回答選択肢	サンプル数	比率
	【全体】	5,356	
1	雪国で暮らしていることを踏まえ、雪の影響による冬の生活の不便さや不自由さをもっと許容・受忍すべき	387	7.2
2	1と3の間	245	4.6
3	現状レベルの冬の生活を維持するため、行政と市民で協働しながらできる範囲内の雪対策に取り組めば十分	1,347	25.1
4	3と5の間	1,764	32.9
5	より快適な冬の生活を実現するため、行政のみに頼らず、市民一人ひとりが家の前の雪かき、砂まきを行うなど、積極的に雪対策に取り組むべき	1,613	30.1